

○事業所名	こどもサークル小山（放課後等デイサービス）			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 17日		～	2026年 1月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2025年 12月 22日		～	2026年 1月 23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 23日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間を清潔に保ち、児童が心地よく過ごせる環境を整えている。また、児童の活動内容に応じた空間づくりを行い、多様な特性をもつ児童に対応した活動が可能となっている。	打合せや終礼の時間を活用し、日々の活動内容や環境面について職員間で振り返りを行い、改善点を共有する機会を設けている。	ケース会議や担当者会議をこれまで以上に実施し、児童一人ひとりの特性や成長段階に応じた活動が実施できるよう取り組んでいく。
2	災害の発生に備え、定期的に避難訓練等の災害訓練を実施し、その内容をブログ等を通じて発信している。	定期的に避難訓練を実施するとともに、マニュアルの読み合わせを行い、職員間で災害対応に対する認識の統一を図っている。	通所している児童や保護者がこれまで以上に安心して利用できるよう、引き続き訓練やマニュアルの確認を継続し、職員の防災意識の向上に努めていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域児童との関わりが少ない。	事業所として、地域のこどもとの接点を十分に持つことができていない。	地域イベントや交流会等へ参加、または企画することで、地域児童との交流の機会を増やし、社会性スキルの向上につなげていく。
2	外出行事が少なく、交流を通じた社会性スキルを学ぶ機会が限られている。	外出行事を実施する機会が少なく、児童が交流を通して社会性スキルを高めることが難しい状況がある。	こどもサークル系列の事業所と連携しながら外出行事等を企画し、児童が交流を通じて社会性スキルを学ぶ機会を増やしていく。
3			